

2026 年 9 月 15 日

各 位

会 社 名	ア ス ク ル 株 式 会 社
代 表 者 名	代表取締役社長 C E O 成松 岳志 (コード番号:2678 東証プライム)
問 合 せ 先	
役 職 ・ 氏 名	取締役 C F O 玉井 継 尋
	TEL 03-4330-5130

「2027 年 5 月期 第 1 四半期決算概要」のお知らせ

「2027 年 5 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に関する補足説明の資料として、添付の「2027 年 5 月期 第 1 四半期決算概要」をお知らせいたします。

なお、本資料には、当社の現在の計画や業績の見通しなどが含まれております。これら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予想したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、本資料はその実現を確約、保証するものではありません。

また、本資料への公認会計士、監査法人の関与はございません。

以 上

2027年5月期 第1四半期決算概要

2026年9月15日
アスクル株式会社



【免責事項】

本資料には、当社グループの現在の計画や業績の見通しなどが含まれております。これら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに当社が計画・予想したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素により、この計画・予想などとは異なる場合があります、本資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。なお、本資料への公認会計士、監査法人の関与はございません。

【セグメント】

- ✓ 当社は、「eコマース事業」、「ロジスティクス事業」を報告セグメントとしております。「eコマース事業」はOA・PC用品、文具・事務用品、生活用品、家具、飲料・食品、酒類、医薬品、化粧品等の販売事業を指し、「ロジスティクス事業」は企業向け物流・小口貨物輸送事業を指します。
- ✓ 各セグメントの業績算入対象となる主なサービス・関係会社は以下のとおりです。

セグメント	サブセグメント	主なサービス・関係会社
eコマース事業	ASKUL事業	ASKUL、ソロエルアリーナ、SOLOEL、新アスクルWebサイト
	LOHACO事業	LOHACO
	グループ会社等	株式会社アルファパーチェス、ビジネススマート株式会社、ソロエル株式会社、フィード株式会社、ASKUL LOGIST株式会社、株式会社チャーム ※連結消去含む
ロジスティクス事業		ASKUL LOGIST株式会社（外販）
その他		孺恋銘水株式会社

【事業年度】

当社の事業年度は5月21日から翌年5月20日まで（月度は21日から翌月20日まで）です。

【その他】

本資料の全部またはその一部(商標・画像等を含む)について、加工の有無を問わず当社の許可なく複製および転載することを禁じます。



売上回復と構造改革を進め、27/5期を成長再加速の起点とする

27/5期1Q実績

- ✓ 連結売上高、連結営業利益ともに概ね計画通りの着地
- ✓ 収益構造（売上総利益率・物流変動費比率・固定費比率）の改善も計画線
- ✓ 再成長に向けて2Q以降が正念場、戦略実行のスピードを上げる

AI全面活用によるセールス&マーケティング改革

- ✓ 担当販売店への営業支援、パーソナライズ販促（紙・デジタル）等に着手
- ✓ PoC（効果検証）による質の向上、下期のシステム稼働を経て全面展開へ

競争優位性の一層の強化

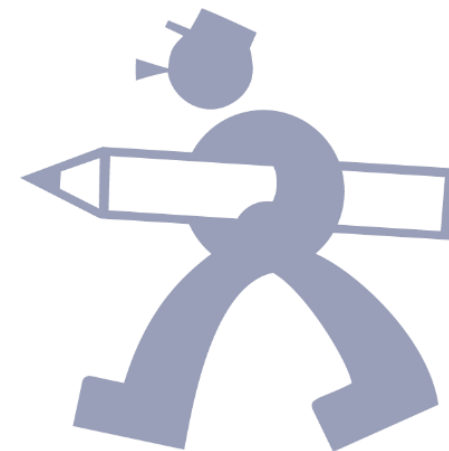
- ✓ 開発体制を強化し、中長期でオリジナル商品売上高構成比 50%をめざす
- ✓ LOHACOの出荷物流拠点の拡大、海外物流拠点の開設でさらなる効率化を推進

1. 27/5期 第1四半期実績

2. 事業の進捗

3. トピックス（ESG）

4. 付録



(百万円)	26/5期 1Q		27/5期 1Q		
	実績	売上高 比率 %	実績	売上高 比率 %	前年 同期比 %
売上高	122,324	100.0	112,345	100.0	91.8
売上総利益	30,312	24.8	26,171	23.3	86.3
販売費及び 一般管理費	29,258	23.9	26,590	23.7	90.9
営業利益	1,053	0.9	△ 418	△ 0.4	-
経常利益	938	0.8	△ 452	△ 0.4	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	344	0.3	△ 508	△ 0.5	-

売上高、営業利益とも
想定ライン

27/5期 第1四半期業績【四半期別・事業別】

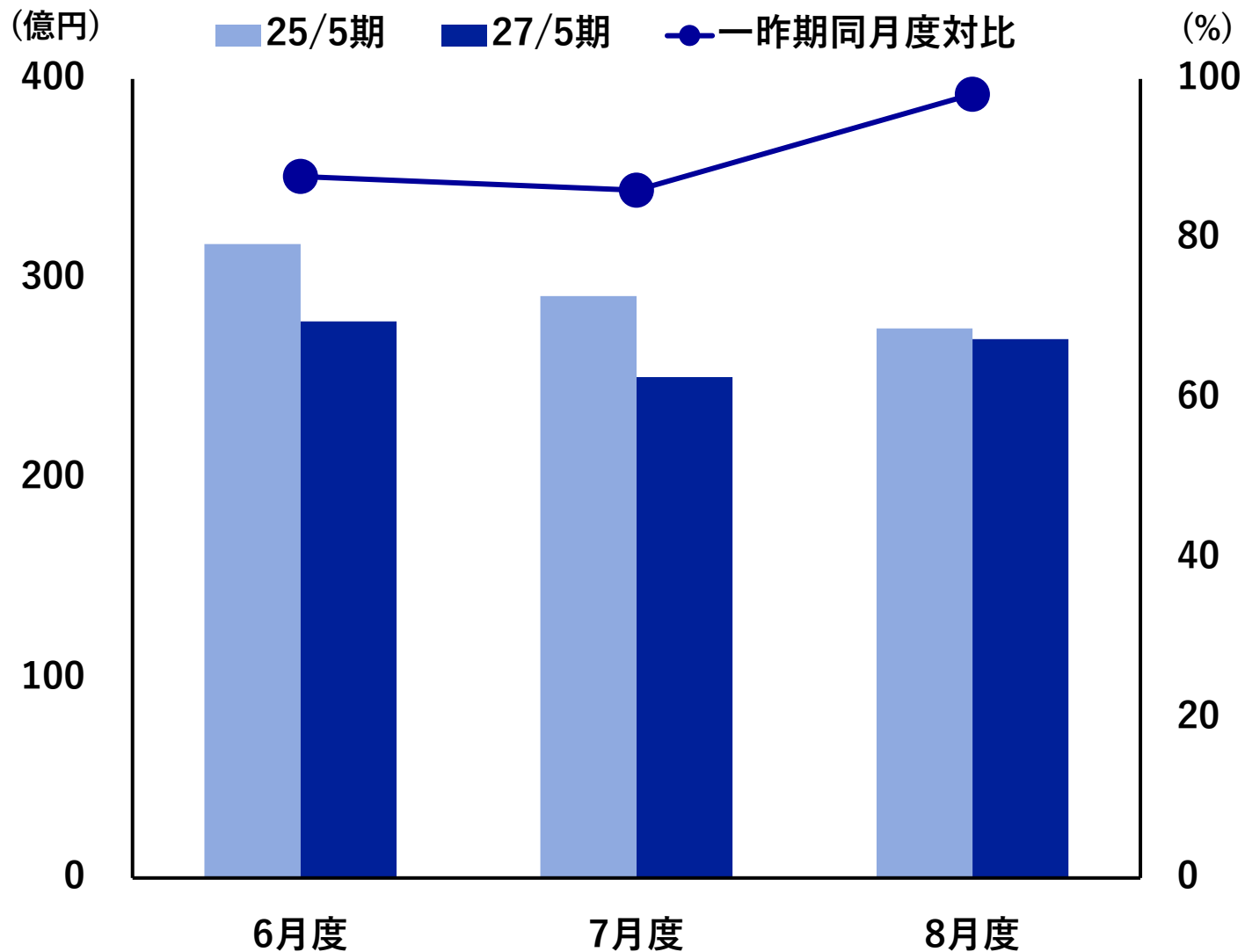
連結



		26/5期					27/5期		
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	前年同期差	前年同期比 %
(億円)									
売上高	ASKUL事業	910	597	514	807	2,829	798	△ 111	87.8
	LOHACO事業	101	58	24	96	280	88	△ 12	87.7
	グループ会社等	191	191	227	209	820	219	27	114.6
	eコマース事業	1,202	847	767	1,113	3,930	1,107	△ 95	92.1
	ロジスティクス事業・その他	20	16	14	19	71	16	△ 4	79.3
	連結合計	1,223	864	781	1,133	4,001	1,123	△ 99	91.8
営業利益	決算賞与（引当含む）等	△ 1	4	1	1	5	△ 0	1	-
	eコマース事業	10	△ 35	△ 89	△ 47	△ 162	△ 3	△ 14	-
	ロジスティクス事業・その他	△ 0	△ 4	△ 5	△ 1	△ 11	△ 0	△ 0	-
	連結合計	10	△ 40	△ 94	△ 49	△ 174	△ 4	△ 14	-



ASKUL事業 売上高



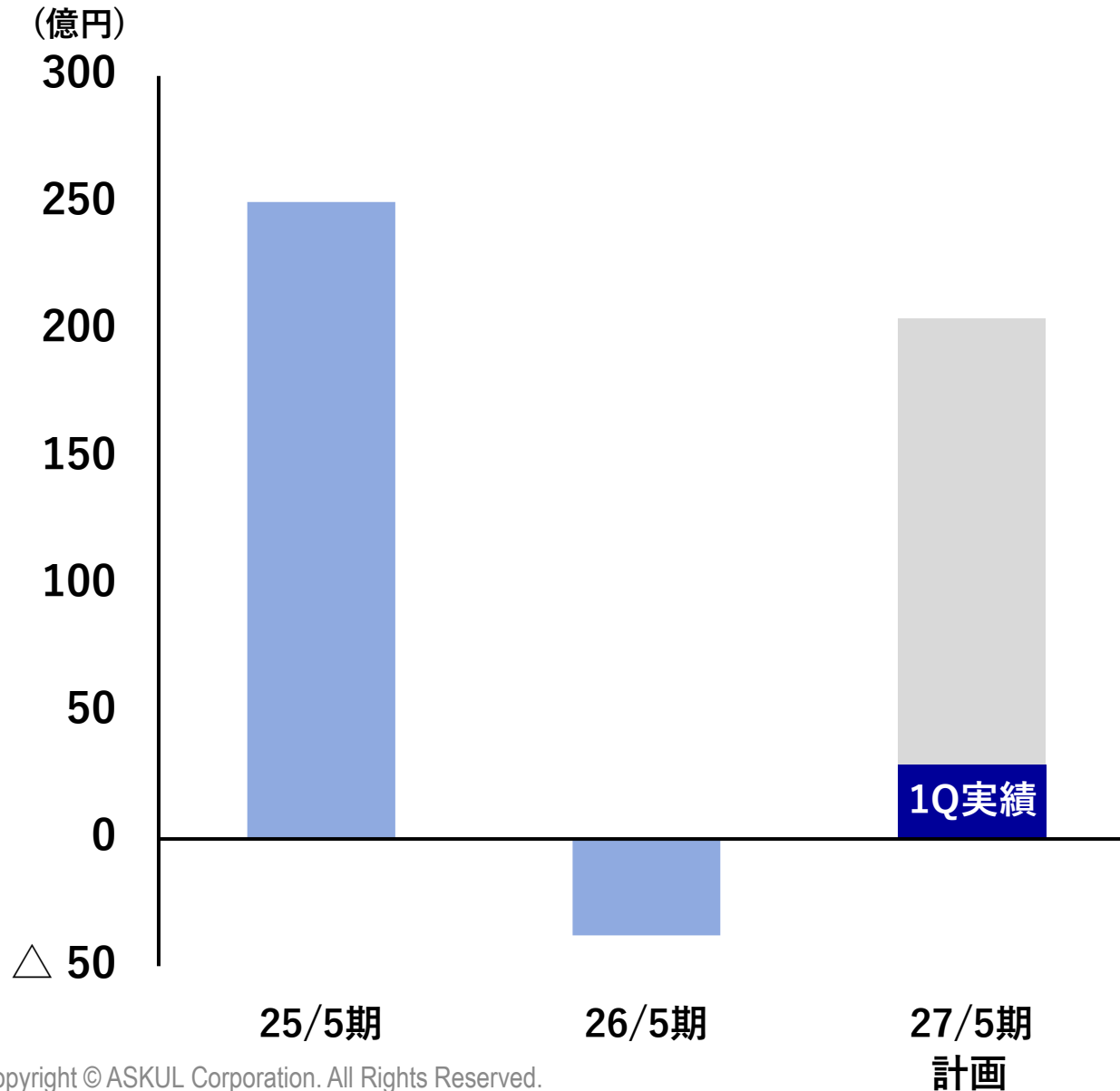
1Q前半は一昨年の猛暑および
中東情勢による特需の反動減影響

通期でランサムウェア攻撃前の
売上高水準を目指す

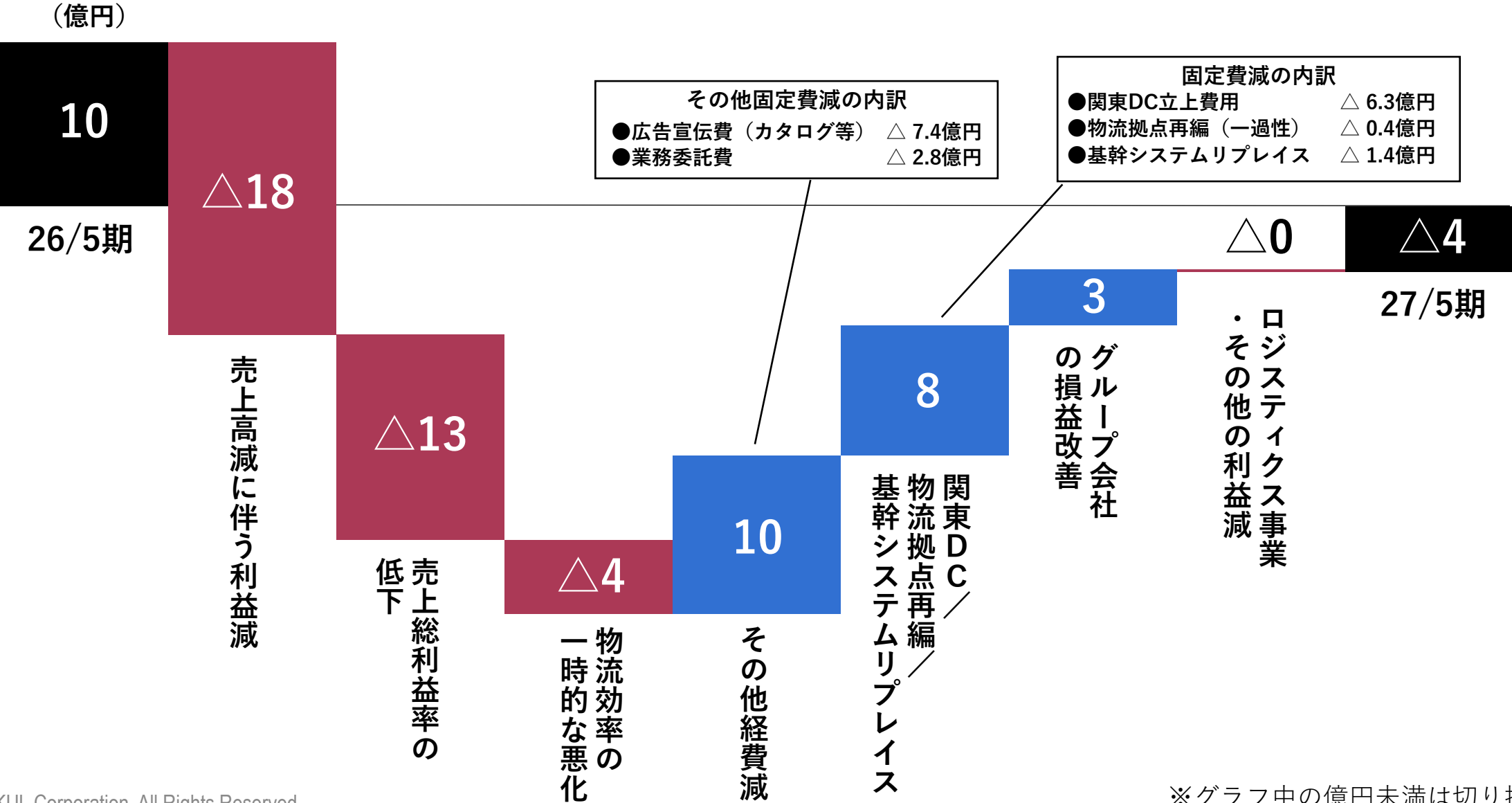
※8月度は営業日数が平日 + 1日

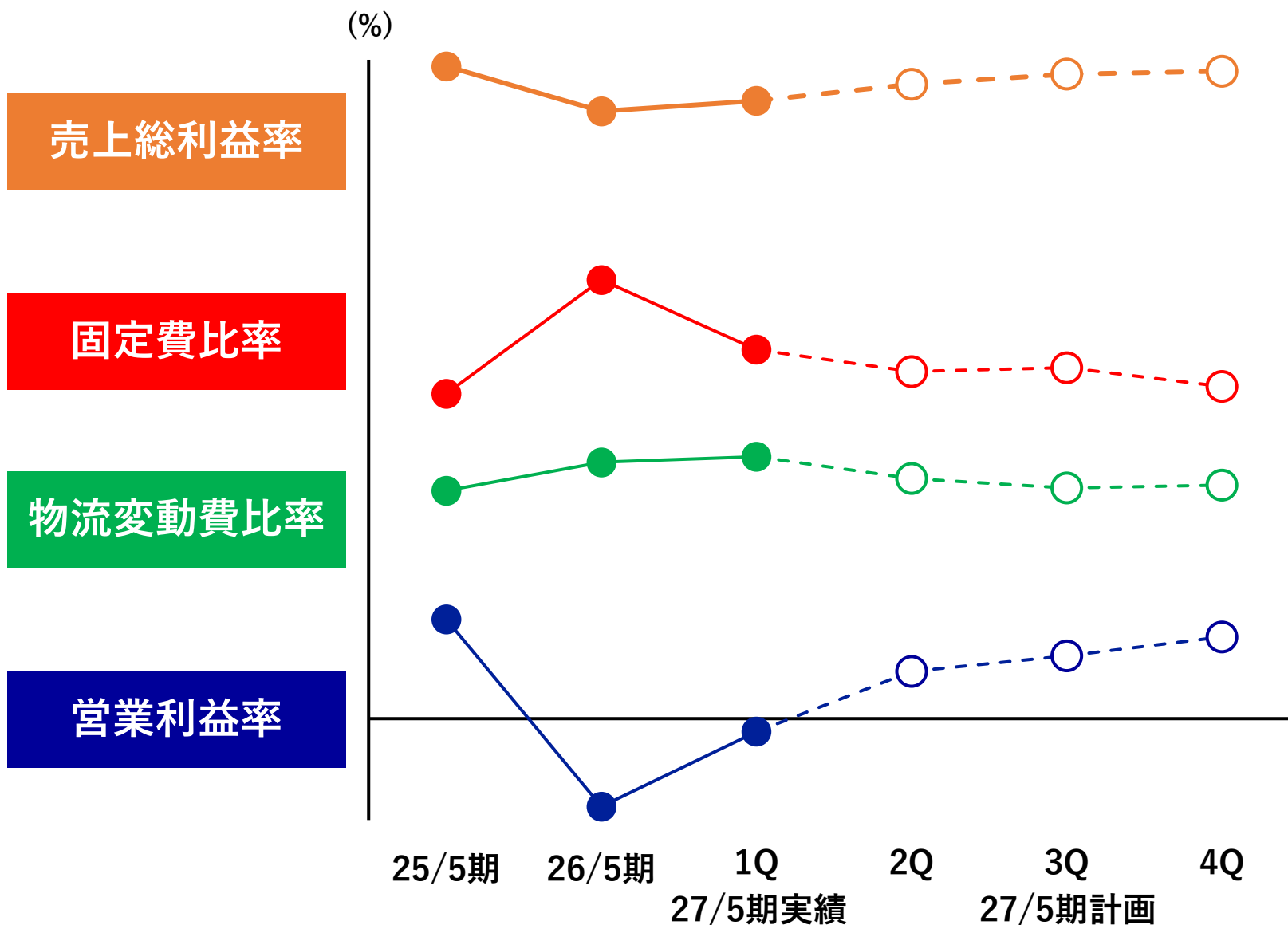


(億円)	25/5期		26/5期								27/5期			
	1Q		1Q		2Q		3Q		4Q		1Q			
		構成比 %		構成比 %		構成比 %		構成比 %		構成比 %		構成比 %	前年同期差	前年同期比 %
OA・PC	249	28.2	245	26.9	166	27.9	159	31.0	225	27.9	213	26.7	△ 31	87.1
文具	108	12.3	103	11.3	70	11.8	73	14.3	108	13.4	93	11.7	△ 9	90.4
生活用品	291	33.0	314	34.5	194	32.6	153	29.9	238	29.5	277	34.8	△ 36	88.5
ファニチャー	47	5.3	45	5.0	30	5.1	20	3.9	45	5.7	35	4.5	△ 9	79.5
MRO	106	12.0	118	13.0	77	12.9	60	11.7	111	13.8	103	13.0	△ 15	87.3
メディカル	63	7.1	65	7.2	41	7.0	35	6.9	64	8.0	57	7.1	△ 8	87.5
その他	17	2.0	18	2.0	16	2.7	11	2.3	13	1.7	17	2.2	△ 0	96.2
合 計	883	100.0	910	100.0	597	100.0	514	100.0	807	100.0	798	100.0	△ 111	87.8



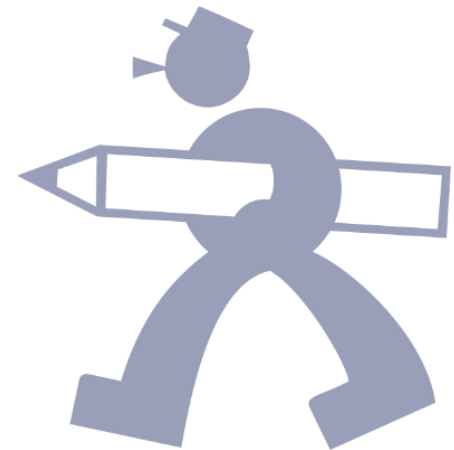
27/5期は回復へ





収益構造の改善は
計画どおり進捗

1. 27/5期 第1四半期実績
- 2. 事業の進捗**
3. トピックス（ESG）
4. 付録





	ターゲット	セールス&マーケティング		商品・物流
大企業	全業種	✓ 専任チームを増強 ✓ 購買管理システム接続強化 ✓ エージェント（担当販売店）との連携強化	ビッグデータ×AIを 最大限活用し LTV向上を図る ✓ AIを用いた営業支援 ✓ パーソナライズ販促	【商品】 「仕事場の日用品」 飲料/食品/掃除/作業 清掃/衛生/梱包/保護 ✓ 対人サービス業向け 品揃え・オリジナル商品の拡充 ✓ 価格競争力の強化 【物流】 ✓ 物流品質の優位性維持 （短納期・きめ細やかなサービス） ✓ LOHACOの納期短縮 ✓ FEEDデンタルの 翌日配送エリア拡大
中堅	「対人サービス業種」 医療/介護/飲食 宿泊/小売/サービス	✓ エージェントの リソースを集中		
中小		✓ PayPayとの協業等の 新たなモデルの構築		
個人	働く人	✓ LINEヤフーとの協業 ✓ 販売チャネルの拡大		



AIで営業・マーケティングの質・量を高め お客様ごとに最適な提案を実現し、LTV向上を図る

営業支援ツール展開

担当販売店の提案力・生産性を向上

- ✓ 提案先選定から資料生成まで
AIで支援
- ✓ お客様理解を深め提案品質と
営業効率を向上

パーソナライズ販促

お客様接点を個別最適化

- ✓ お客様ごとに紙・デジタルで最適な
販促を届ける
- ✓ 購買頻度・単価を高め、LTV向上へ

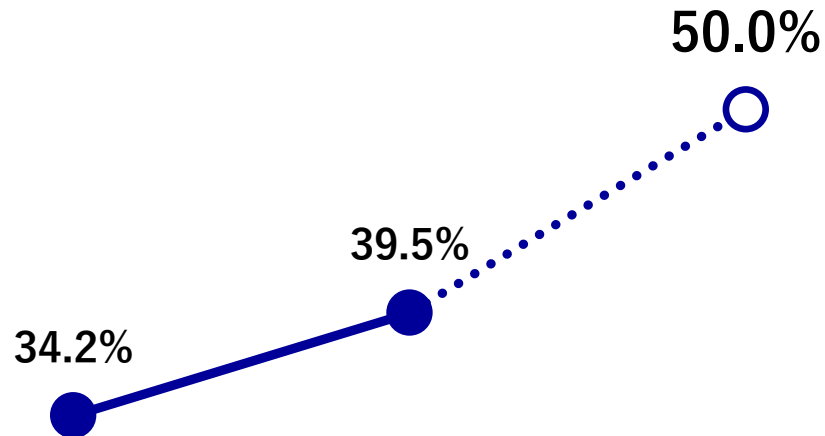
PoCによる質の向上、下期のシステム稼働を経て全面展開へ

※PoC（Proof of Concept）：サービスや製品に用いられるアイデアや技術が実現可能かを確認する一連の検証作業を指す



お客様の課題解決を軸に 2032年5月期末にオリジナル商品売上高構成比 50%を目指す

オリジナル商品売上高構成比



対人サービス業向けオリジナル商品展開

■大容量ペーパータオル



■飲食店向けシリーズ



商品開発体制のさらなる強化

- ✓ AI活用による業務改善で商品開発へ人材シフト
- ✓ 2026年1月に中国・太倉に物流拠点を開設。
物流コスト低減効果を実現し、他国への拠点展開も視野

20/5期 5月度 26/5期 5月度 32/5期 5月度

(注) 売上高構成比はASKUL事業の在庫売上高を分母に算出



1. LINEヤフーとの連携

- ✓ Yahoo!ショッピングおよびLOHACOお客様のLTV向上戦略を強化（品揃え・価格・集客）
- ✓ 価格訴求力のあるオリジナル商品から展開開始



ラベルレス 天然水



ラベルレス 炭酸水

2. LOHACOの出荷物流拠点の拡大

WDC（関東・関西）の2拠点に加え、主要LDC（横浜・福岡・名古屋・仙台）からの出荷を開始

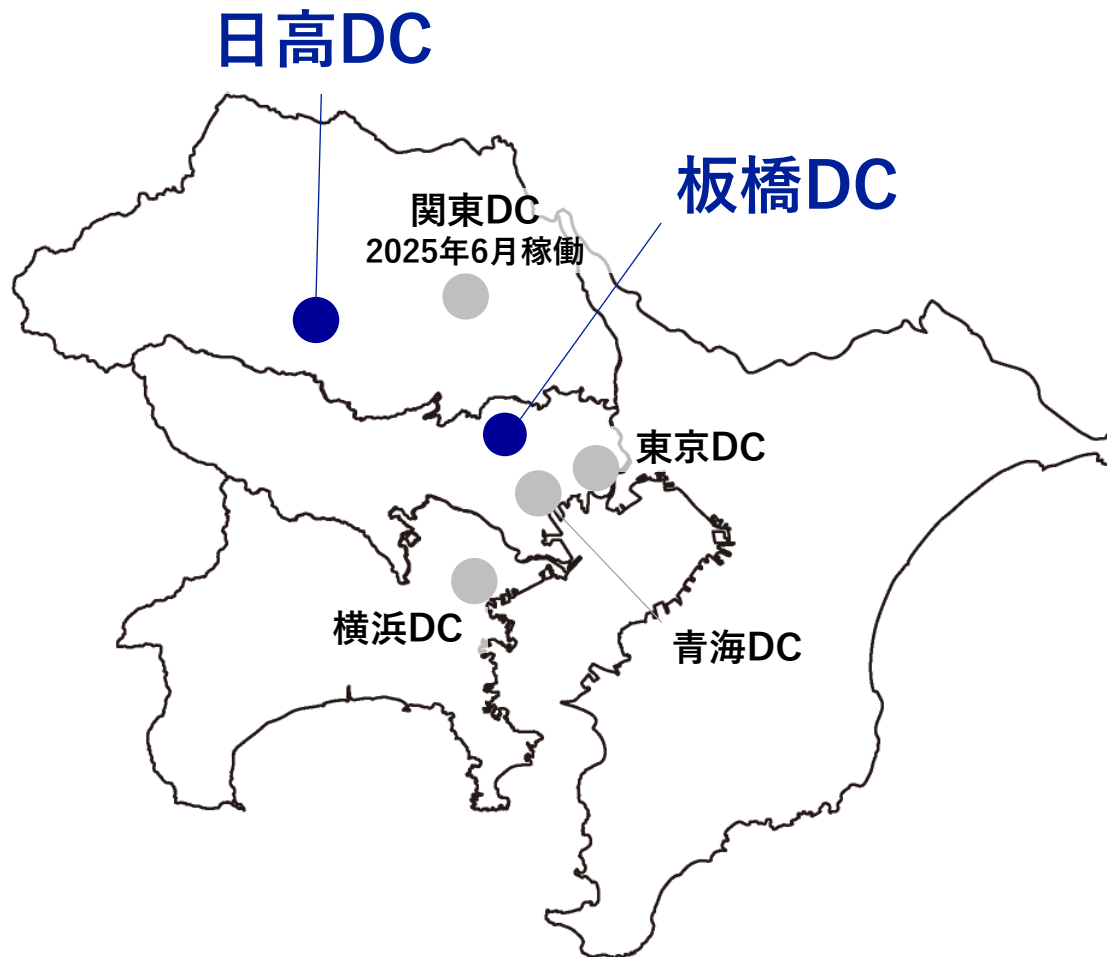
- ✓ 大型販促時に長期化するお届けリードタイム改善とお届け時の配送品質を向上
- ✓ 配送距離短縮および配送ネットワーク最適化により物流コストを低減

※WDC (Wide area DC) : ロングテール商品含むASKUL向け+LOHACO向け出荷センター

※LDC (Local area DC) : ASKUL向け出荷センター



関東DC稼働に伴う物流拠点最適化により固定費を削減



日高DC：閉鎖完了（2026年3月）

板橋DC：閉鎖予定（2027年1月）

外部倉庫の一部も返却予定



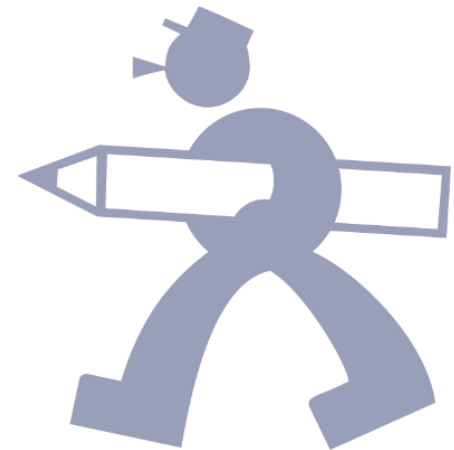
固定費削減効果（主に地代家賃）

27/5期 △13.4億円

28/5期 △8.1億円

計 △21.5億円

1. 27/5期 第1四半期実績
2. 事業の進捗
3. **トピックス（ESG）**
4. 付録





2026年7月

「FTSE JPX Blossom Japan Index」 構成銘柄に2年連続で選定

- ✓ ESGについて優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたインデックスに2年連続で選定
- ✓ 「FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index」 構成銘柄にも5年連続で選定



FTSE JPX Blossom
Japan Index

2026年7月

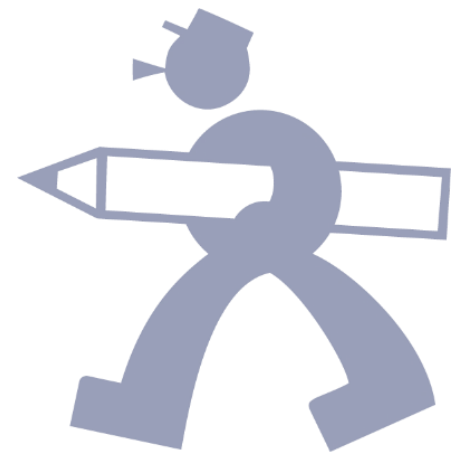
CDP 「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」 に5年連続で選定

- ✓ 国際環境非営利団体CDPより、2025年度のサプライヤー・エンゲージメント評価において最高評価を獲得し、「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に5年連続で選定

※CDPとは企業や自治体の環境情報開示のための世界的なシステムを有する国際的な非営利団体



1. 27/5期 第1四半期実績
2. 事業の進捗
3. トピックス（ESG）
4. **付録**



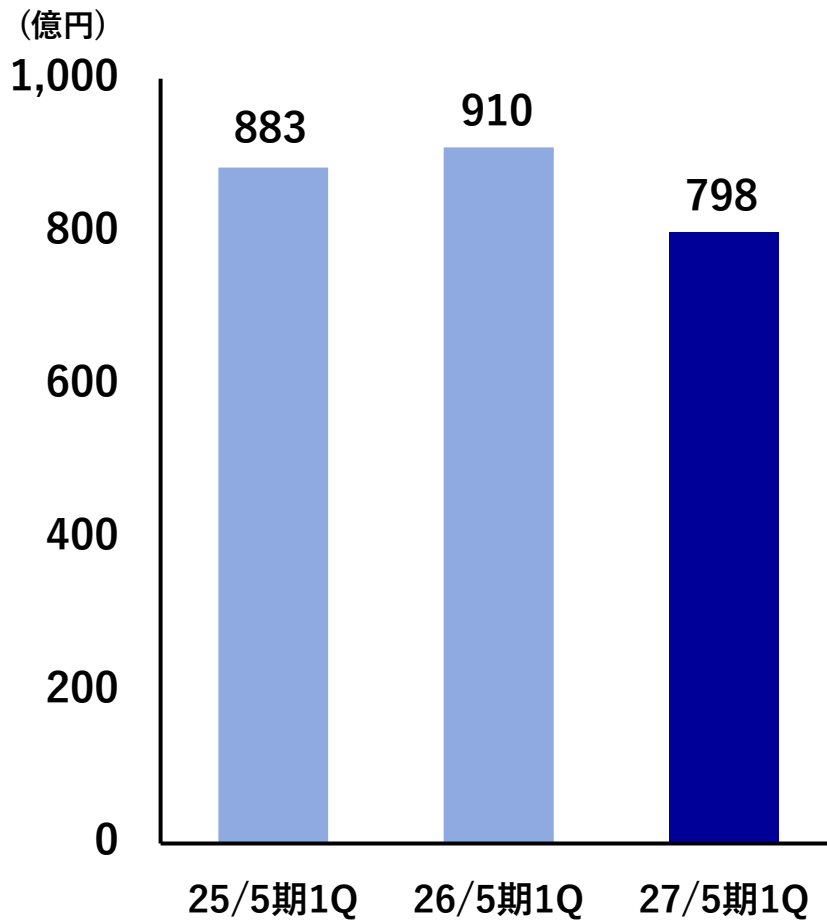
27/5期 第1四半期業績 eコマース事業 売上高

連結



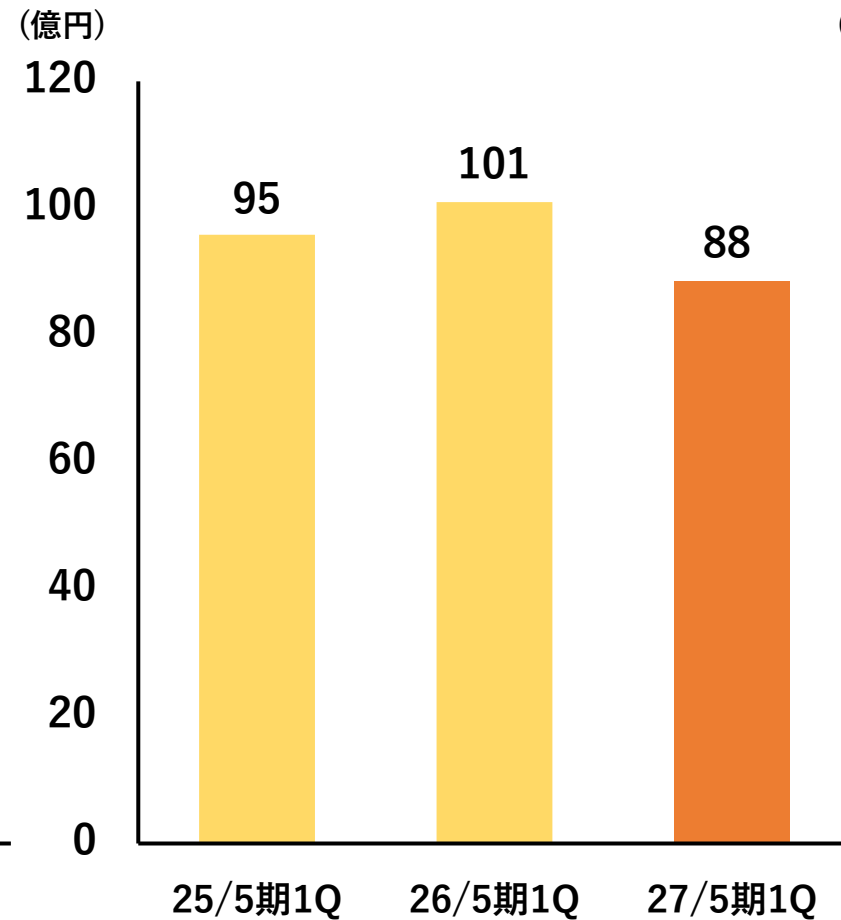
ASKUL事業

前年同期比 **87.8%**



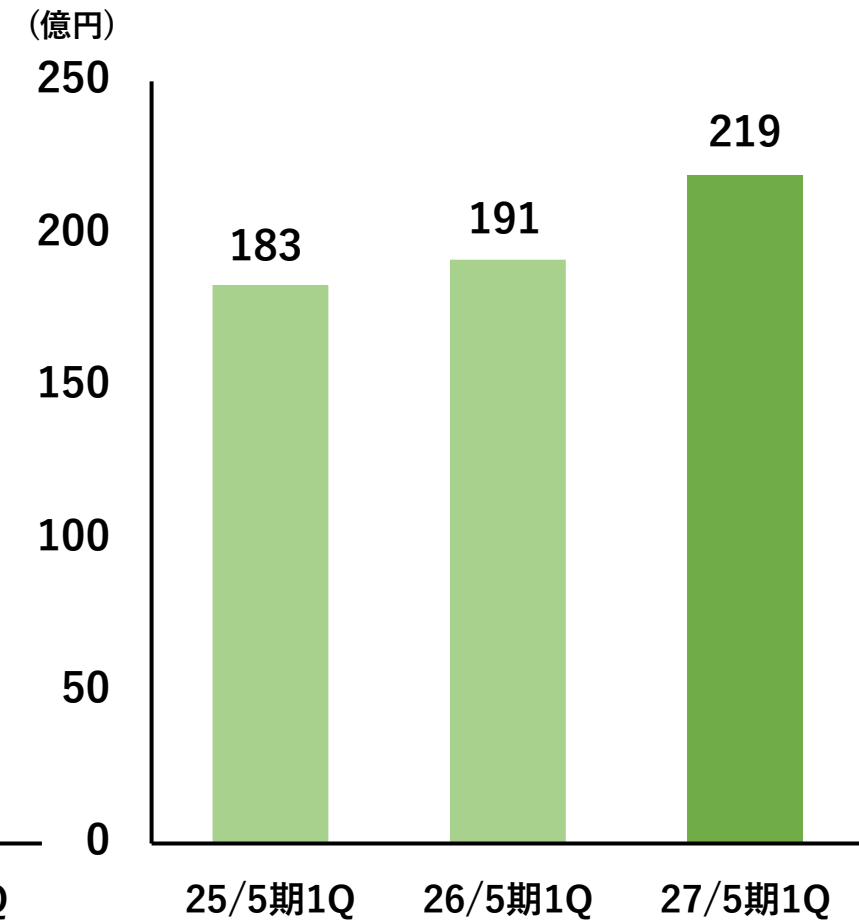
LOHACO事業

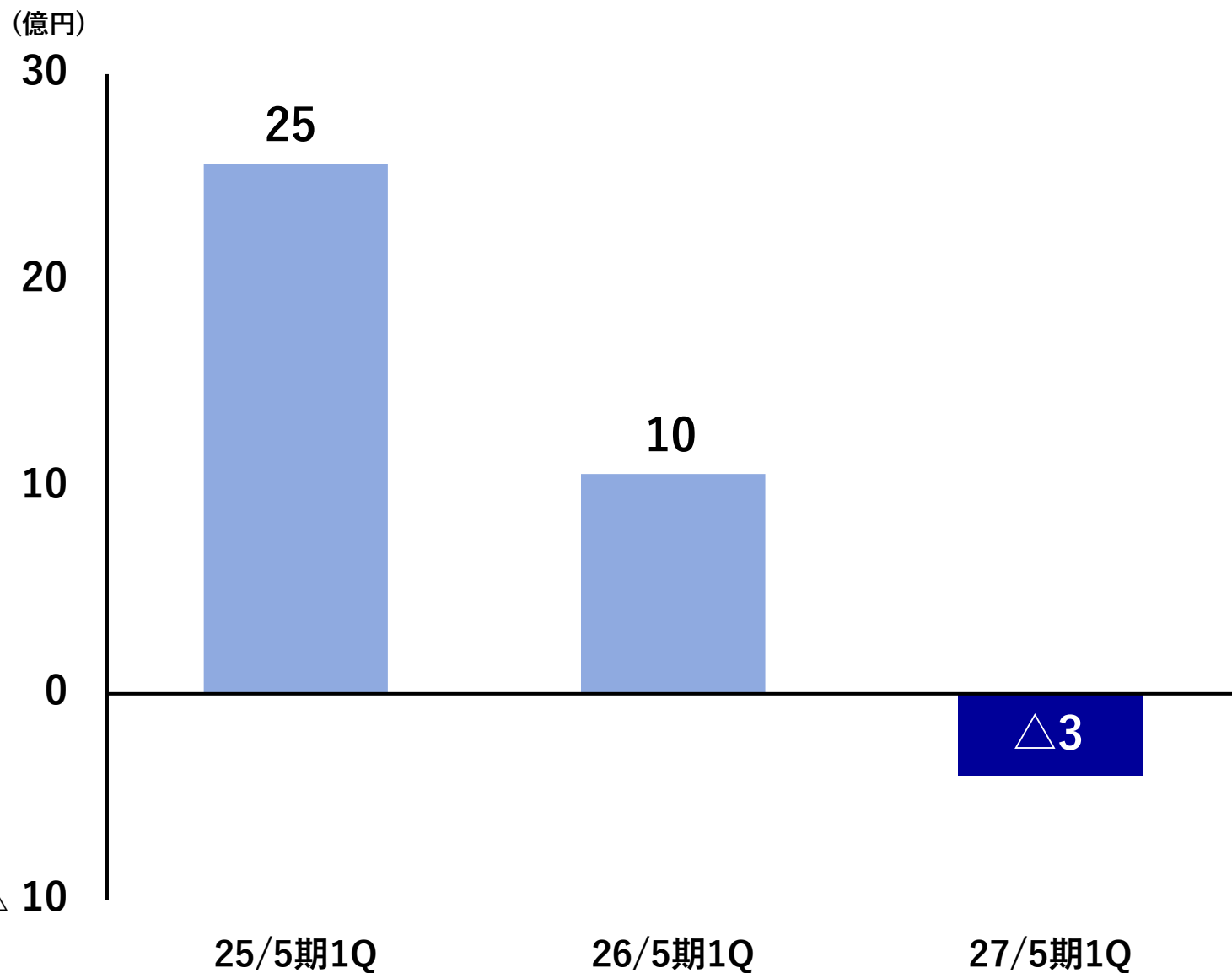
前年同期比 **87.7%**



グループ会社等

前年同期比 **114.6%**





前年同期差 △14億円

営業利益は計画どおり

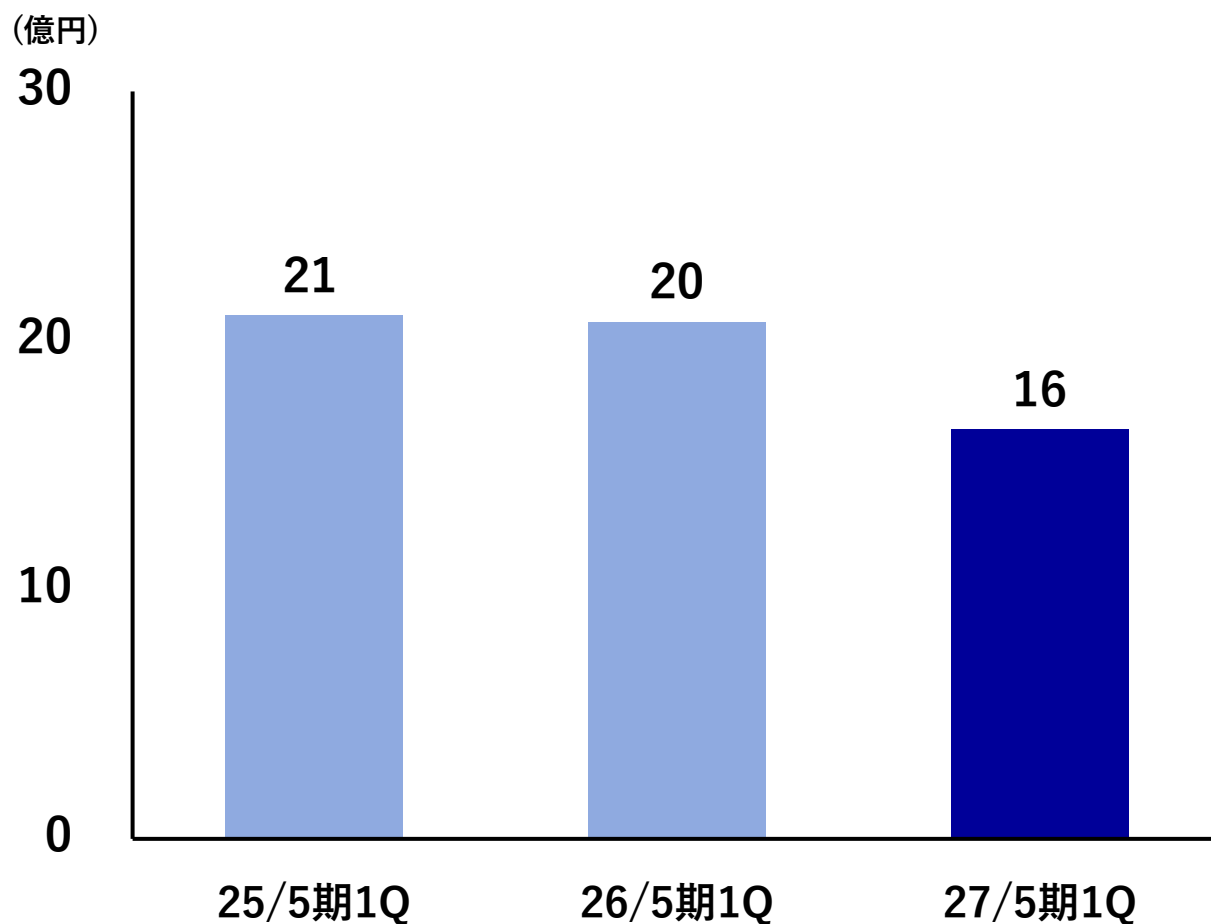
27/5期 第1四半期業績 ロジスティクス事業・その他

連結



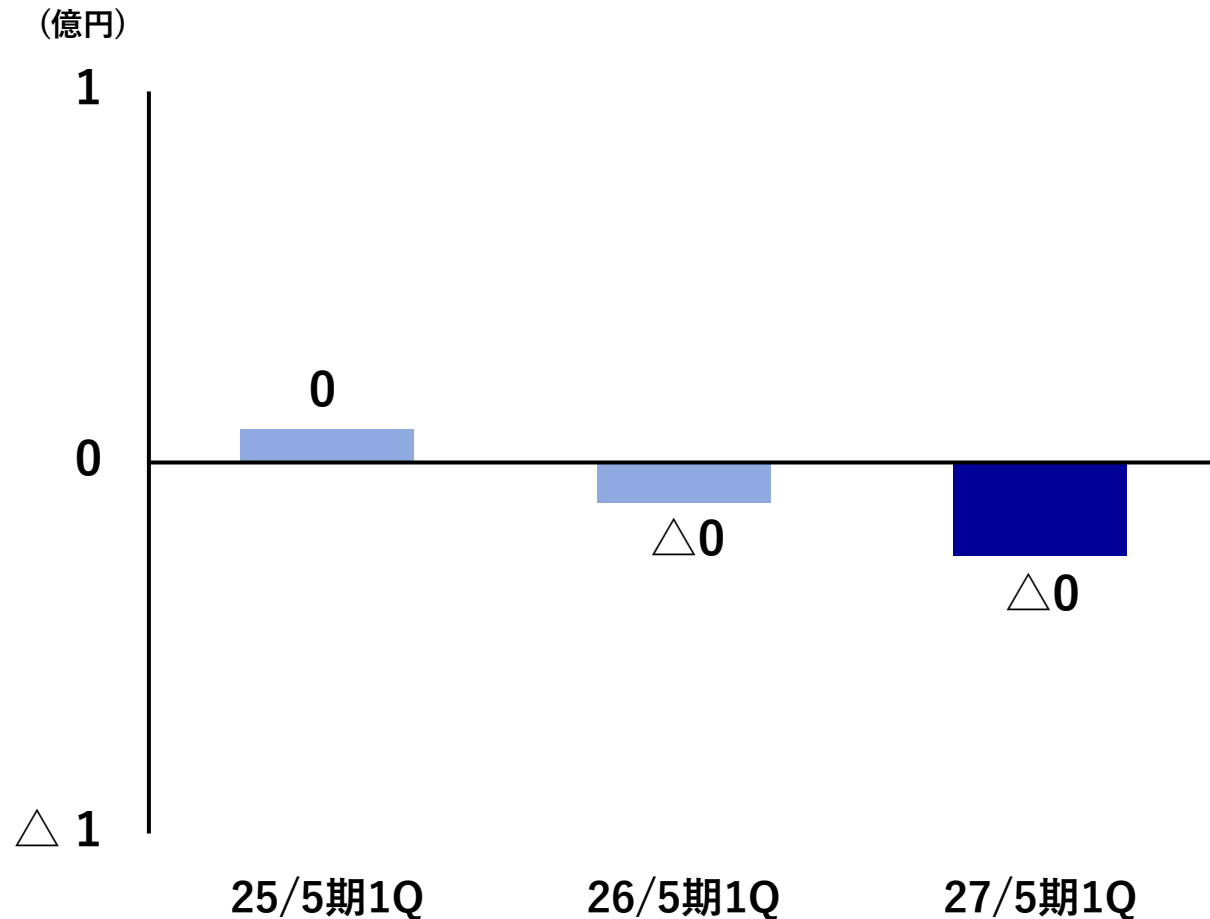
売上高

前年同期比 **79.3%**



営業利益

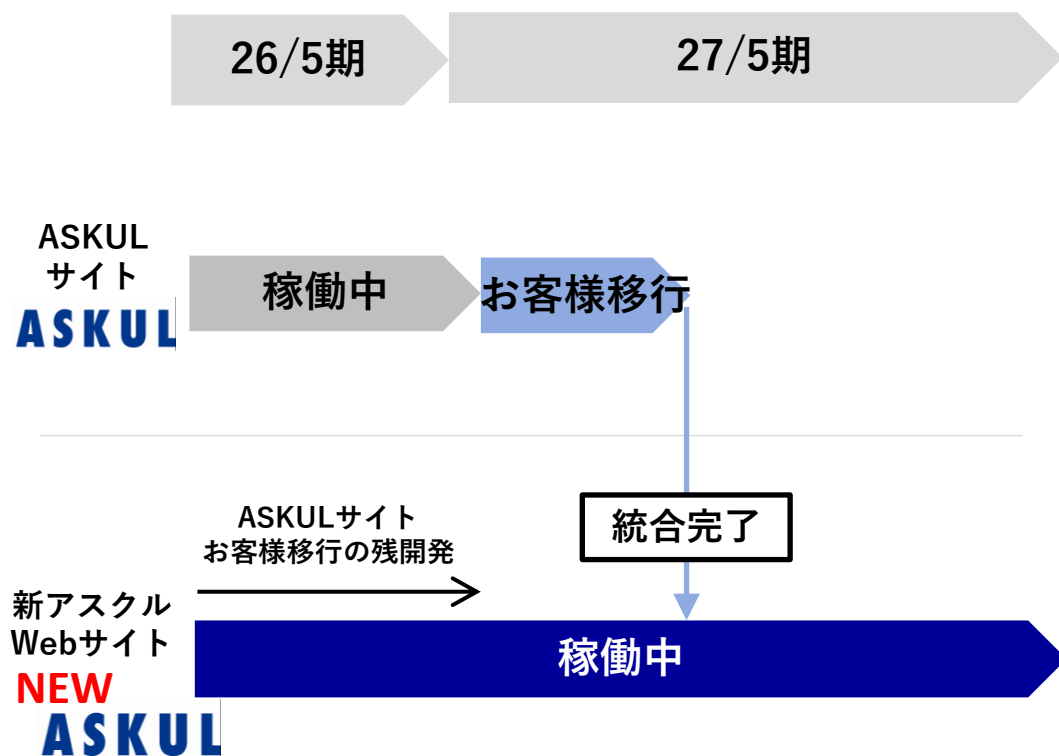
前年同期差 **△0億円**





ASKULサイトのお客様移行を開始、統合完了へ

新アスクルWebサイト進捗状況



- ✓ 8月24日にお客様移行を開始
- ✓ 上期中に統合完了予定

※中堅大企業向けソロエルアリーナサイトは25/5期に統合済み

(億円)	26/5期 1Q			27/5期 1Q			
		構成比%	前年同期比%		構成比%	前年同期差	前年同期比%
OA・PC	247	24.5	97.7	216	24.4	△ 31	87.2
文具	104	10.3	94.9	94	10.7	△ 9	90.8
生活用品	401	39.7	107.6	352	39.7	△ 48	87.9
ファニチャー	46	4.6	94.9	37	4.2	△ 9	80.1
MRO	120	11.9	111.6	105	11.9	△ 14	87.6
メディカル	71	7.0	103.8	63	7.1	△ 7	89.1
その他	19	1.9	109.5	17	2.0	△ 1	91.8
合 計	1,011	100.0	103.2	887	100.0	△ 123	87.8

(単位：点数)

	26/5期 8月度	27/5期 8月度	前年同月度差
オリジナル商品数	6,128	6,988	+860
単体売上高構成比 (うちASKUL事業)	34.1% (38.6%)	34.1% (39.2%)	+0.0pt (+0.6pt)

- (注1) オリジナル商品数にはアスクルでの限定販売商品を含みます
- (注2) オリジナル商品売上高構成比はオリジナル・コピーペーパーを含めて算出しております
- (注3) 18/5期4QよりASKUL事業のオリジナル商品売上高構成比はASKUL事業の在庫売上高を分母に算出しております
- (注4) 27/5期1Qよりオリジナル商品数は、従来の申込番号数（入り数違いは別カウント）」から商品点数（入数違いなどは別カウントしない）に変更しております

設備投資額 18億円(年間計画 65億円)

ロジスティクス関連 7億円

グループ会社 4億円

(参考) 減価・ソフトウェア償却費 30億円 (年間計画 127億円)

投資詳細

(単位：百万円)

科目名	26/5期 第1四半期	27/5期 第1四半期	
	金 額	金 額	前年同期比
【 設 備 投 資 額 】	7,620	1,873	△75.4%
有 形 固 定 資 産	6,029	871	△85.5%
無 形 固 定 資 産	1,590	1,001	△37.0%
建 設 仮 勘 定 (注 2)	238	154	△35.2%
ソ フ ト ウ ェ ア 仮 勘 定 (注 2)	2,084	1,632	△21.7%

(注1) 設備投資額は当該期間の発生ベース額にて記載しております

(注2) 建設仮勘定およびソフトウェア仮勘定は当該(四半)期末残高を記載し、一部消費税等を含んでおります

27/5期 1Q 売上総利益、販売費及び一般管理費

[連結](#)

売上総利益 261億円 前年同期差 △41億円

売上総利益率 23.3% 前年同期差 △1.5pt

販管費 265億円 前年同期差 △26億円

販管費比率 23.7% 前年同期差 △0.3pt

販売費及び一般管理費の明細（2027年5月期 第1四半期 決算短信から）

科目	26/5期 第1四半期		27/5期 第1四半期		
	金額（百万円）	売上比（%）	金額（百万円）	売上比（%）	前年同期比（%）
人件費	7,037	5.8	6,640	5.9	94.4
配送運賃	6,010	4.9	5,836	5.2	97.1
業務外注費	1,652	1.4	1,548	1.4	93.7
業務委託費	3,066	2.5	2,405	2.1	78.4
地代家賃	3,206	2.6	3,089	2.8	96.4
貸倒引当金繰入額	△3	△0.0	0	0.0	—
減価償却費	1,539	1.3	1,491	1.3	96.9
ソフトウェア償却費	1,391	1.1	1,591	1.4	114.4
その他諸経費	5,357	4.4	3,987	3.5	74.4
合計	29,258	23.9	26,590	23.7	90.9



	1Q		2Q		上期		3Q		4Q		下期		通期	
	平日	土曜	平日	土曜	平日	土曜	平日	土曜	平日	土曜	平日	土曜	平日	土曜
27/5期	64	13	61	13	125	26	57	16	58	12	115	28	240	54
26/5期	64	13	62	13	126	26	57	16	57	13	114	29	240	55
前年同期差	0	0	-1	0	-1	0	0	0	+1	-1	+1	-1	0	-1

本資料で用いられる略称・当社固有の表現など



BtoB	企業(Business)と企業(Business)との間で行われる取引
BtoC	企業(Business)と消費者(Consumer)との間で行われる取引
MRO	Maintenance, Repair and Operationsの略、本資料では主に企業が現場で消費する間接材を指します
ASKUL	中小事業所向けのオンライン通信販売事業（FAX受注を含む）のサービス名称
ソロエルアリーナ/ SOLOEL ARENA	中堅大企業向けのオンライン通信販売事業のサービス名称
SOLOEL	お客様と商品・サービスの複数サプライヤをつなぐプラットフォームの運営と提供、および、各種業務代行サービスを通じて、物品材の購買からサービス材の契約管理まで、間接材購買プロセス全体を一元的に支援するサービス名称
LOHACO	ヤフー株式会社（現LINEヤフー株式会社）との提携により2012年10月にスタートした一般消費者向けのオンライン通信販売事業のサービス名称
新アスкулWebサイト	中小事業所向け「ASKUL」サイトと中堅大企業向け「ソロエルアリーナ」サイトを統合して構築する新ECサイト 2023年7月に本格稼働がスタートし、ソロエルアリーナのお客様の新アスкулWebサイトへ移行が25/5期に完了。 27/5期中にASKULサイトのお客様移行を開始し、新アスкулWebサイトへの統合完了予定
広告ビジネス	メーカー各社を広告主として当社のECサイト等に広告を掲載するメーカー向けサービス
DC	Distribution Center（物流センター）の略。各地域の物流センターの名称は「地域名+DC」と略します



仕事場とくらしと地球の^{あす}明日に「うれしい」を届け続ける。